

「市民参画による“事業仕分け”を実施しました！」

今回で4回目となる、「市民参画による“事業仕分け”」を開催しました。緊張感に包まれた会場では、多くの市民の方々が訪れ、真剣な仕分け議論の様子を傍聴していました。



当日の仕分け実施事業

- 1 法律相談事業
- 2 ペットボトル飲料水「つるの水物語」「熊太郎の大好物」の製造・販売
- 3 宝の山ふれあいの里事業
(グリーンロッジの管理・運営)
- 4 母子健康づくり事業(母子健康指導)
- 5 教員住宅管理事業
- 6 芭蕉の里づくり事業
- 7 市民委員会活動補助事業
- 8 広報発行事業

当日の仕分け結果

- 不要
 - 新しい公共空間へ
【完全民間等へ】
 - 市の仕事【見直し】
 - 市の仕事【現状推進】
- 1 事業
2 事業
3 事業
4 事業
1 事業
- (ただし、仕分けにおける結果は、行政の最終判断ではありません)

「事業仕分け」とは、2002年に政策シンクタンク「構想日本」が中心となって始め、国や自治体を実施する事業(仕事)について、その必要性や実施主体、より効率的な方法などを公開の場で議論し、その場で結論を出していくという手法です。



■当日の仕分け人の皆さん。かなり鋭くつっこんだ質問で、市の仕事を仕分けました。